

日時：2012 年 5 月 17 日(木)

10：30～17：00

神田エッサムホール 3F 大会議室

## 議事録

### 1. 開会

### 2. 会長挨拶

2012 年度第 1 回の理事会です。新旧の理事の皆さまよろしく申し上げます。  
皆さまには「責任を持って自ら行動する」「価値観の違いを尊重する」をお願いしたい。ひとりひとりが個性を生かし輝いて協会運営に携わって欲しいと考えます。

#### 直前会長挨拶

射場会長新体制のスタートです。10 年 20 年先を見据え業界内外に必要とされ、認められる協会を目指して欲しい。

- ・定款第 3 条（目的）第 4 条（事業）読み上げ：事務局

### 3. 議事

- ・議長選出：筒井副会長
- ・定足数確認：理事 84 名の過半数以上、定足数は 43 名。現在 58 名。（別紙出欠状況参照）
- ・議事録署名人の指名：白木副会長、村田監事。
- ・議事録作成：星野（事務局）
- ・資料の確認
- ・前回議事録の承認：2012 年度第 1 回常任理事会（新旧合同）議事録→本理事会終了まで異議がなければ自動承認とする。

#### ○お墓ディレクター委員会より。

中村委員長より：前回常任理事会へ上程した 3 議案「第 10 回お墓ディレクター検定試験について」「お墓ディレクター新テキスト作成について」「模擬問題集作成・販売について」を取り下げた経緯説明、謝罪。

山口担当副会長：受検者が減少する中、区切りの第 10 回検定試験より内容を新たにするために数年前より委員会内で新テキスト・新問題集の作成を進めていた。気持ちが先走り理事会にかける前に話を進めてしまったこと、大変申し訳ありません。一度白紙に戻し立て直したい。

中江専務：勇み足をした件に関しては反省しております。責任をとって職を辞したいところですが、後任の専務理事が決まるまでは射場会長の元、支持を仰ぎたい。出版契約に関しては白紙に戻し返金もしました。申し訳ございませんでした。

新田地区長：明らかに定款第 9 条の違反。なぜこうなったか理解が出来ないので説明がほしい。

議長：前回常任理事会にて説明は行った。

山口正副会長：準備が足りなかった。お墓ディレクターを継続して行くための思いで行った事だが、理事会に相談なく委員会内で進めてしまった。

- ・正副会長会議：承認議案について→なし
- ・新議題の採択及び議案の確認

#### ○新田地区長より新議案提案。取り下げられた出版契約に関する責任について。

水野支部長：支持します。

加納支部長：何を審議して良いのかわからない。書面にて提出願いたい。

## 2012 年度一般社団法人日本石材産業協会 第 1 回理事会

新田地区長：今回は間に合わないので次回理事会または正副までに書面にて提出する。

長江副会長：常任理事会に出席していない方には出版契約書の中身がわからないと思う。

議長：次回 11 月 28 日の理事会もしくはそれまでの正副に資料を提出してください。その内容につきましては理事会へ報告するものとします。

事務局：前回常任理事会資料は理事の皆さまに送付済み。出版契約書も添付。

福川副会長：前回議長として、情報開示を踏まえて意見書を提出して欲しい。悪意なく行ったことを理解して欲しい。

議長：定款の内容を改めて理解することを肝に命じて行く必要がある。

### 【審議事項】

#### ①入退会者について 現在 1278 名

- ・入会者 3名について：事務局より説明
- ・退会者 2名について：事務局より報告 全会一致承認→会員数 1279 名

#### ②2011 年度事業報告及び監査報告について 事務局より説明

井口副会長（前監事）より報告。5/9、9名の監事で手分けしてしっかり監査を行った。

長江副会長：先ほどの出版契約金 50 万円の流れを説明ください。

中江専務：4/2 支払い→5/15 返済済み。

#### **審議→全会一致承認**

新田理事：資料は 1 週間前に届くよう要望。

#### ③2012 年度事業計画及び収支予算案について

射場会長：任期は 2 年なので 2 年分の基本計画を提出した。新年度が始まったばかりなので変更の可能性もある。基本計画案、所信表明を抜粋読み上げ。資料を基に説明。

石井理事：活動計画内、対外部分の担当部会はどこなのか。

射場会長：組織図を基に説明。井口直前会長の下に渉外室を設置。行政庁に働きかけて行く。

石井理事：行政にしっかりと提言して行って欲しい。

柴田理事：業界内の対外（交流・情報交換）は考えているか。

射場会長：積極的に協力して世の中に訴えていく必要があると考える。

山口副会長：組織図内、八田研修委員長の欄を空欄に。代わりに兼任する。

射場会長：組織図には山口副会長の名前を記載したらどうか。（異議なし）

菊池支部長：午後から退席宣言

—昼休憩—

12：45 58 名で再開。

事務局より各地区、委員会、部会の収支予算書の説明

地区全体会議を開催の際は早めに事業計画案を提出のこと。予算は 50 万円。

柴田委員長：活発な支部活動の一環として、お墓相談室を開催して欲しい。2 回開催する際の予算配分は持ち帰らせてほしい。

望月副会長：昨年、震災にて一部会費を免除。繰越金は減っているがもう一年会費免除する。別途会計から 1,000 万円を切り崩し、活動費に充てて運用して行きたい。

池渕理事：基本計画内に地区支部の活性化を挙げているが、予算的にどんな裏付けがあるのか。具体的にはどんな活動を言うのか。

射場会長：特に重点的に予算配分をしたわけではないが、支部会員が顔を合わす機会を増やしてほしい。本部が予算を振り分けるのではなく地区支部から事業計画案を具体的に挙げて欲しい。

事務局より：5/20 に富山県支部設立。予算に含めて審議願います。

**審議→全会一致承認**

④お墓ディレクター1 級取得者グッズ作成 中村委員長より概要説明。

長江副会長：2 級の方から希望があった場合、2 級用グッズはどうするのか。

中村委員長：当初は予定していたがまずは 1 級から。今後検討する。

田代支部長：無料配布なら予算書内のバッジ収入は 0 円ではないか。

中村委員長：修正せず提出してしまった。

事務局：事業計画案・予算書内の数字を削除してください。

**審議→全会一致承認**

⑤広報委員会壁新聞（A 2 版）発行に関して

上野委員長より自己紹介、壁新聞のサンプルを基に説明。

川本担当副会長：月報（石産協通信）に新聞の写真説明分を載せる。全国を回って委員会を開催、各支部協力願います。

**審議→全会一致承認**

**【協議事項】**

①お墓ディレクター委員会 DM 発送について

中村委員長より概要説明。

飯島支部長：茨城ではほとんど見ていない。

福川副会長：検討する上で資料を必ず添付のこと。いつ発送を予定しているのか。

中村委員長：資料がなく申し訳ありません。9 月中旬発送を計画している、次回常任理事にて審議して欲しい。

山口担当副会長：DM 作成自体の協議をお願いしたい。

柴田委員長：発送先 15000 社は検討しているのか。DM の代替え案は委員会にあるのか。

中村委員長：送り先の精査は行っている。DM は周知に役立つ。副案は考えていない

井口直前会長：組合団体への働きかけは考えているか。

岡本地区長：依頼があれば組合としては協力するが、もっと予算を有効活用したほうが良い。

松本支部長：福島では組合員がバラバラになってしまっているのが難しい。

長江副会長：東京都の組合はしっかりしている。依頼があれば協力可能。

大代監事：正味財産増減計算書内訳を見ると、73,000 円しか増えていない。そこがボーダーラインだということがわかる。お金の使い道をよく考えなければならない。

長江副会長：費用対効果があるのか、データ精査して欲しい。

石井前支部長：メール便の発送費は 80 円が最低料金ではないのか。予算が足りないのでは。

中村委員長：予算はよく考えて使いたい。データ精査は検討する。発送費は確認します。

白木副会長：支部長連絡会議にて、お墓相談室開催検討の支部が増えている。お墓ディレクターとの相乗効果を考え、効率の良い発送方法を検討したほうが良い。

②「日刊SPA（インターネットニュース）～放射能汚染墓石を販売！？」記事に対する抗議文について 戸部弁護士より経緯説明。

今野支部長：形式は内容証明で出すのか。

戸部弁護士：事務局と相談していく。

今野支部長：絶対辞めたほうが良い。以前の TBS への抗議の時もそうだったが、小さいことだと思うので、協会として抗議など行って欲しくない。

射場会長：まず、記事内容の内部に放射性物質が染み込むということは事実なのか。

望月副会長：放射性物質と放射線の違いを説明。

松本支部長：県内では放射能の安全性を問われたことは一度もない。地元ではあまり騒がれていない。

## 2012 年度一般社団法人日本石材産業協会 第 1 回理事会

上野委員長：広報としての意見。記事は記者の悪意を感じる。喧嘩は良策ではない。別の行動をとったほうが良いのではないかと。

議長：射場会長と井口直前会長にお任せしたらいかがでしょうか。

射場会長：議長提案通り、預けて欲しい。

### 4. 報告・依頼事項

#### ①年次大会 2012 実行委員会より

二上委員長より説明。現在の申し込み状況を確認の上、各支部・地区にて積極的に告知をお願いしたい。当日、受付手伝いの依頼（地区長・支部長・副会長）

福川副会長：10 周年記念式典への申込みが 50 名、たくさんの参加願います。

事務局：5/16 現在、総会出席申込み 79 名 委任状合わせて 240 名。案内再 FAX には予算が、かかる。告知の協力をお願いします。

二上委員長：ワーク申込み状況によっては室変更の可能性もあります。

#### ②各委員会・会議・室より

##### ●次世代育成ネット委員会 大川委員長より

年次大会ワークショップにてパネル・グループディスカッションを開催。

石フェス神戸にて制作したモニュメント「絆」を福島県石材事業協同組合の協力により 5/28 敷地内に設置予定。庵治にて若手青年交流会開催・活動紹介。

##### ●研修委員会 山口担当副会長より

お墓ディレクター 1 級講習会を各地区にて開催を予定。

各地区・支部へ協力を依頼するのでよろしくをお願いします。

お墓ディレクターはとても大きな事業。知恵を貸していただきたい。

委員会メンバー募集をする。

##### ●石材市場創造委員会 阪下委員長より

なにをして良いのか模索中。第 1 ステップに調査分析、第 2 ステップに開発イメージの作成、最後に売れる品物へと繋げる。6 月に委員会メンバー募集をする。

##### ●新フェア実行委員会 福川副会長より

対外的に（一般の方に向けても）開催を検討したい。

##### ●社会調査委員会 柴田委員長より

業界が頑張っている姿勢をアピール。お墓相談室、消費者意識調査の発表を継続していく。

産地証明、石材規格カタログも担当していく。

委員会メンバー募集をする。

##### ●広報委員会 上野委員長より

ピーアールと広報は違う。広報は新聞社等に働きかけて取り上げてもらうことが第一の役割。石産協通信を読んでもらうよう働きかける。

委員会メンバー募集をする。過去は東京主体で考えたが、今後は各地区の方に委員メンバーエントリーしてもらいたい。

川本副会長：上野委員長に期待。講演費支給規定がないので各地区・支部にて配慮いただきたい。

##### ●財務担当 戸高理事より

交通費申請書の資料を確認いただきたい。年 2 回の振込みにて支給予定。

##### ●渉外室 伯井理事より

「葬送を考える会」に参加。民主党議員によると法的に何か動いている状況ではないという情報までは入っている。今後の対策を考える。

#### ③各部会より

## 2012 年度一般社団法人日本石材産業協会 第 1 回理事会

- 採石・原石部会 友常部会長より（報告後退席）  
6/16 第 1 回採石・原石・加工部会合同開催つくばにて。午後から産地見学バスツアー
- 加工部会 坂口部会長より  
日本の石、日本の加工活性化を目指す。
- 関連部会 湯口部会長より  
年次大会にてワーク開催。パネルディスカッション形式。常設展示場に来場のお願い。  
新たに部会メンバー募集（年次にて）
- 国際関係委員会 三和委員長より  
一人委員会なので皆さまご参加お願いします。  
7/14～18 山東省にて 4 泊企画。6 部会の皆さま奮ってご参加ください。  
太田担当副会長：東南アジアの状況報告。国内加工残す必要がある。
- 建築・環境部会 谷本部会長より  
今年 3 月日中国際会議より、材料費の高騰。繁忙期により職人不足。  
会員間にて職人の貸し借り。年 4 回の部会予定。
- 輸入・卸商部会 熊野部会長より  
年次大会にてワーク開催。リスク高い中エンドユーザーに迷惑をかけない方策を考える。  
日中交流会、福建省にて 8 月検討。DVD 制作・配布検討。
- 墓石部会 森田部会長より  
年次大会にてワーク初開催。4 つの小委員会の新メンバーを募集する。  
犬塚担当副会長：部会は業益を考えると。新メンバーに奮って参加活動して欲しい。

### 5. 各地区・各支部より

富山県支部設立総会について：開催日時 5 月 20 日（日）午後 4 時半から

岸本地区長（中国地区）：中国 5 件地区会議を継続。中四国全体会議開催計画予定。

岡本地区長（四国地区）：年 2 回持ち回り支部長会議開催。支部の活動指針。

中四国全体会議開催計画予定。四国地区会員 183 名×1,000 円  
(183,000 円) は地区長の交通費にすべて充てる。

赤川支部長（北海道）：地区全体会議開催予定。第 3 回幸ふくろう運動継続予定。

10 周年事業石あかり、お墓相談室開催について広報委員会の助言を  
参考にする。北海道は対象が広域、情報を行き渡らせない。

斉藤支部長（宮城）：震災により支部活動が停止していたが、今年は再開したい。

ボランティアに関して地元の石屋は困っている。一般の方は無料で修理  
を行ってくれると勘違いされる。県内はまだ落ち着いていないので無料ボ  
ランティアは遠慮願いたい。

井口直前会長（本部長）：ボランティアは復旧ではなく、地元の石屋さんが修理出来るように通  
路確保を中心に行っている。

斉藤支部長：人も機材もない。ただ悔しい。その思いを理解して欲しい。

松本支部長（福島）：放射能問題は重大。復旧復興は進んだ、依頼があれば直さないわけには行  
かない。どこに石屋がいるのか情報が入らない。原点に戻り 1 件ずつ歩いて  
みたい。

白井支部長（栃木）：実際は風評被害が大。復興のために足を運んでほしい。墓石、塀は地震被  
害が多。会議が長い、決定機関を検討して欲しい。持ち帰れる情報交換  
を望む。国内産に対する補助金の働きかけ等検討願います。

飯島支部長（茨城）：日本の石、日本の加工を茨城発信していきたい。

阿部支部長（埼玉）：HP 作成進めている。相談室年 2 回の開催を増やして一般の方に石産協を  
広めたい。予算の具体的支援をルール付けして欲しい。

望月支部長（山梨）：昨日の支部長会議参考になった。持ち帰り今後に活かしたい。

池淵支部長（奈良）：6/19 7/18 射場会長を 新事業展開したい。

## 2012 年度一般社団法人日本石材産業協会 第 1 回理事会

- 井上支部長（兵庫）：石フェス神戸をきっかけに支部活性化されたと思う。
- 渡辺支部長（山口）：6名の会員で頑張っている。中四国地区大会を山口県にて開催。  
小冊子「石材店に行く前に読む本」を有効活用。
- 今野支部長（広島）：中四国地区大会を山口県と合同開催。日程詳細は年内に決定予定。  
会員企業の社員の参加を促している。
- 井原支部長（鳥取）：石造物見学を企画、好評。地元の石造物を勉強。
- 笠井支部長（徳島）：石産協シンボルマーク等広める活動をしていきたい。
- 坂本支部長（香川）：86名の会員がいるが役員以外の参加が少ない。今後の課題。復興支援の方法を模索、検討して
- 野中支部長（愛媛）：支部総会、61名中25名ほどで開催することになると思う。大島地区の会員、産地証明以外興味を持ってくれない。温度差を埋めたい。相談室のメリットに疑問。規制緩和を検討いただきたい。
- 玉田支部長（大分）：6/9 支部総会。初九州地区大会開催予定。
- 村上支部長（大阪）：5/30 支部総会・柴田委員長の講演予定。射場会長のお膝元なのでプレッシャーに負けず頑張りたい。
- 河波前支部長（大阪）：強制的に支部長を引き受けたが、財産になった。
- 平山副支部長（兵庫）：支部長会議、理事会にオブザーバー参加して、支部運営に役立つヒントを持ち帰れる。
- 前迫支部長（鹿児島）：公共工事視察 10名参加。個人でも案内します。（発言後退席）
- 江副支部長（熊本）：年3回（4・8・12月）支部会議開催。理事会の内容は会員には抜粋して報告。隣県交流も積極的に。（発言後退席）

### 6. 顧問・各副会長・専務より

- 吉岡顧問：素晴らしい出会いを経験させてもらった。射場新体制に今後も協力したい。
- 田部前地区長：熱心な会員に恵まれて有意義な時間を過ごせた。
- 井口副会長：北陸最後の富山県支部が設立される。和歌山県支部設立に向けて動きたい。  
本部と支部の橋渡しになりたい。
- 白木副会長：地区全体会議を福島にて開催予定。支部長会議より、支部長の理事会への参加の必要性を討議、今後も継続する。公共工事、石川県金沢市の組合へ視察予定。
- 井口本部長：今後の支援活動は重々検討して行いたい。第4回の支援を6/25～27に決行。前回残ってしまった通路確保の仕上げ。

### 7. 斉藤顧問会計士より

- 2011 年度決算について説明。  
貸借対照表より 470 万円減の説明。預り金（義援金）の流れにより生じたもの。

### 8. 大代監事より

- 皆さまの前でお話しできる最後です。委員会委員の名前が載っていない。理事は是非、活性化のために委員会に参加して欲しい。

#### 村田監事より

- 非常に有意義でした。  
理事の皆さまの向こうに 1000 人以上の会員さんがいるということを考えてください。

### 9. 事務局より

- 総会資料訂正部分確認。今後の日程確認。

### 10. 閉 会 17:00

## 2012 年度一般社団法人日本石材産業協会 第 1 回理事会

2012 年度 常任理事・理事 84 名中 出席 61 名 (欠席 23)

2012 年度 監事 3 名中 出席 1 名 (欠席 2 名)

2011 年度 常任理事・理事 3 名出席

2011 年度 監事 1 名出席

顧問・事務局・オブザーバー 9 名出席

合計：75 名

2012 年 5 月 17 日

議 長 : 副会長 筒井政人 ⑩

議事録署名人 : 副会長 白木秀典 ⑩

議事録署名人 : 監 事 村田善彦 ⑩

議事録作成人 : 事務局 星野みゆき ⑩